

「どうしよう…」急な病気やケガで迷ったら

#7119

(救急安心センターひょうご)

救急車を呼ぶ前に考えよう



#7119(救急安心センター事業)は、急なケガや病気などで、救急車を呼んだ方がいいのか、今すぐ病院に行った方がいいのか判断に迷う場合に、看護師等の専門家からアドバイスを受けることができます。(直通ダイヤルもあります。078-331-7119)

《問合せ》健康増進課 ☎24-1127

#7119とは

- 家族の様子がおかしいが、救急車を呼んだ方がいいのかな？
- 具合が悪い…すぐに病院を受診した方がいいのかな？
- ケガをして出血しているが、救急車を呼ぶことをためらう…。
- こんな症状で救急車を呼んでいいのかな？

上記のように、悩んだり、ためらった時に

24時間365日対応の「**救急安心センターひょうご#7119**」を活用してください。

#7119の使い方

①

救急車を呼ぶか迷う場合



②

看護師・相談員が対応

- ・病気やケガの症状を聞き取り
- ・緊急性の有無の判断
- ・応急手当の方法を助言
- ・受診手段、適切な医療機関、受診可能な医療機関を案内

#7119に電話

③

緊急性が高い場合

119番に転送し、迅速な救急出動につなげます。



緊急性が低い場合

受診可能な医療機関案内や応急手当の方法等、アドバイスを行います。

④

- ・潜在的な重傷者の発見
- ・重症者の元へ、いち早く駆け付けることが可能

- ・不急の救急出動の抑制
- ・救急医療機関の適正受診



豊岡市の救急車利用状況

現状救急車が搬送した人のおよ半数は「軽症」となっています。

救急車の出場件数は年々増加しており、高齢化の進行で今後さらに増加していくことが見込まれます。また、出場件数が増加することで、現場到着までの時間が大幅に伸び、一刻を争う事態が発生した時、救急車の到着が遅れる可能性があります。

<豊岡市の救急出場状況>

	出場件数	搬送人員	死亡	重症	中等症	軽症	その他
2023年	4,651件	4,087人	2.4%	5.9%	32.0%	59.5%	0.2%
2024年	4,473件	3,996人	2.9%	5.0%	36.8%	55.1%	0.2%

※2023年は過去最多出場件数

#7119(救急安心センターひょうご)の効果

救急車は地域の限られた医療資源です。#7119を活用することで、次の効果が期待できます。

①救急車の適正利用

不急の救急出動を抑制でき、潜在的な重傷者の発見・救護が可能になる。

②救急医療機関の適正受診

適切な医療機関案内や応急手当の助言により、救急医療機関の受診適正化につながり、医療機関での待ち時間が軽減される。

緊急を要すると思ったら、迷わず119番に電話してください！

▼切り取って、いざというときに備えましょう！！

急なケガや病気で
救急車？ 病院？ 迷ったら…

救急車を呼ぶ前に考えよう



#7119

#のあとに7119を押す

直通ダイヤル：078-331-7119

24時間
365日
対応

注 意 事 項

- ・服薬や治療方針、介護・健康・育児に関する相談は対象外です。
- ・聴覚や発話に困難のある方は「電話リレーサービス」を利用できます。
- ・相談料は無料ですが、通話料は相談者の負担です。